

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 8 日  
東京電力株式会社

## < タービン建屋地下のたまり水の処理 >

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

### [処理設備]

・H24/1/4 14:36 第二セシウム吸着装置を起動。14:48 定常流量に到達。

### [貯蔵設備]

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

## トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
2号機	・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋、 雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/5 9:30～1/8 9:27 移送実施
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋、 雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・1/3 10:01～1/8 9:31 移送実施
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・1/8 10:00～16:00 移送実施

移送先	移送先の水位状況 (1/8 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 3,139 mm(水位上昇累計: 4,356 mm) 1/7 7:00 から 101 mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 3,716 mm(水位上昇累計: 4,442 mm) 1/7 7:00 から 272 mm 上昇

## トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/8 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P. <+ 850 mm (1/7 7:00 と同じ)	O.P.+ 3,081 mm (1/7 7:00 から 17 mm 上昇)	O.P.+ 4,229 mm (1/7 7:00 から 11 mm 下降)
2号機	O.P.+ 3,160 mm (1/7 7:00 から 20 mm 下降)	O.P.+ 3,135 mm (1/7 7:00 から 18 mm 下降)	O.P.+ 3,278 mm (1/7 7:00 から 18 mm 下降)
3号機	O.P.+ 3,164 mm (1/7 7:00 から 12 mm 下降)	O.P.+ 3,110 mm (1/7 7:00 から 15 mm 下降)	O.P.+ 3,381 mm (1/7 7:00 から 13 mm 下降)
4号機	-	O.P.+ 3,125 mm (1/7 7:00 から 7 mm 下降)	O.P.+ 3,134 mm (1/7 7:00 から 12 mm 下降)

## < 放射性物質のモニタリング >

### 海水核種分析結果(参考値)

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約 30m	1/7	8:35	ND	0.07	0.06
福島第一 1～4号機放水口南側約 330m	1/7	8:15	ND	0.05	0.04

・その他、福島県沿岸2地点(1/7 採取分)および福島県沖合4地点(1/6 採取分)における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)は全てND。

< 使用済燃料プールの冷却 > (1/8 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	13.0
2号機	循環冷却システム	運転中	12.8
3号機	循環冷却システム	運転中	25.5
4号機	循環冷却システム	運転中	20

[4号機]・1/8 13:00 頃 使用済燃料プール循環冷却システムにおいて、2次系エアフィンクーラーの定例切替(A系からB系)を実施しようとした際、エアフィンクーラー(B系)の冷却管4箇所から水の漏えいを確認。現在、漏えいした原因を調査中。漏えいした水はろ過水(淡水)\*であり、放射性物質は含まれていない。また、漏えいの拡大防止のため、当該のエアフィンクーラーを系統から隔離済。なお、使用済燃料プールの冷却はエアフィンクーラー(A系)を使用しており、冷却には問題なし。

\*ろ過水(淡水): 坂下ダムを水源とした水

< 原子炉压力容器への注水・原子炉の状況 > (1/8 11:00 時点)

号機	注水状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約4.6m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約1.9m <sup>3</sup> /h)	25.4	26.0	107.4 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約1.9m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約8.0m <sup>3</sup> /h)	49.1	49.7	109 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約2.8m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約6.0m <sup>3</sup> /h)	46.6	55.4	101.6 kPaabs

[2号機]・1/6 10:46 原子炉への注水について、タービン建屋内炉注水ポンプの試運転準備に伴う給水系からの注水配管切替のため、給水系からの注水量を約0.2m<sup>3</sup>/hから0m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約9.2m<sup>3</sup>/hから約9.3m<sup>3</sup>/hに調整。

11:11 給水系からの注水配管切替作業が終了。

11:25 給水系からの注水量を0m<sup>3</sup>/hから約1.0m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約9.3m<sup>3</sup>/hから約9.0m<sup>3</sup>/hに調整。

1/7 11:53 給水系からの注水量を約0.5m<sup>3</sup>/hから約2.0m<sup>3</sup>/h、炉心スプレイ系からの注水量を約9.0m<sup>3</sup>/hから約8.0m<sup>3</sup>/hに調整。

[4号機][5号機][6号機]・特に変化なし

< その他 >

・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5,6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。

以上